



11月給食だより



令和6年度
大門中学校

給食では「地産地消」を推進しています!



「地産地消」という言葉をご存じですか?地域で生産された農林水産物(地場産物)を地域で消費する取り組みのことで、食料自給率の向上をはじめ、地域活性化や、環境保護への貢献など、さまざまな効果が期待できます。学校給食では地場産物の活用を通し、子どもたちへ地域の食文化や産業について伝えるとともに、生産者や食べ物への感謝の気持ちを育てていきたいと考えています。



新鮮な旬の食材が 食べられる



生産者の顔が見えるので 安心感がある



食べ物を大切にする 心が育つ



輸送距離が短くなり、 環境に優しい



地域経済の活性化に つながる



食事のあいさつには意味があります

いただきます

食べ物はもともと生きた動物や植物の命です。その命をいただくことへの感謝が込められています。

ごちそうさま

漢字で「ご馳走さま」と書き、食事を用意するために駆け回ってくれてありがとうという意味です。



農家さん



漁師さん



食べ物を
運ぶ人



家の人



栄養士や
調理員さん

おいしい給食が食べられるのは、農家さん、漁師さん、食べ物を運ぶ人、栄養士や調理員さん、そして働いてくれる家の人等、多くの人に支えられているからです。感謝の気持ちをもって食事のあいさつをして、残さずに食べるようにしましょう。

11月8日は

「いい歯の日」



「い(1)い(1)歯(8)」の語呂合わせから、日本歯科医師会が定める記念日です。健康な「いい歯」を保ち、食事をおいしく食べられるように、以下のことに気をつけましょう。

よくかんで 食べよう



おやつは時間や 量を決めて 食べよう



甘い物は とり過ぎない ようにしましょう



カルシウムを 多く含む食べ物 をとろう



食べた後は 歯をみがこう

